

3/16

万博中央口駅での弾糾捕不当 67名

全ての万博者・学生・市民のみなさん!! 昨日(3月15日)に、権力側は、万博中央口駅で下車して集会を南こうとくに学生、労働者、市民に対して懸差別的になぐる、けるの暴行を加え、67名をも大量・不当逮捕しました。「万国博」が、人類の進歩と調和とというきれいな文句を唱い上げていようとも、その本質は、人々を、6月を焦点とする反安保闘争から眼をそらせようとする性格と共に「大國日本、豊かな日本」を煽り立ててナショナリズム攻撃によって、巧みにアジア侵略へ乗り出す政策をインペイし、アジアの反共陣毒・経着又ロツクを強固に打ち固めるといふ、そういう性格をあらわしているのです。だから「万博」に異議を申し立てる行動としてこの会場周辺デモは絶対に許されません。会場附近はおどろくべき数の制・私服警官、ガードマンが配置されて、デモスタイル(ジャンパー、綿パン、運動靴)や、少しうすよぐれた格好で歩こうものなら、ピツタリと私服警官がついてくるといったカイハン令下にあるのです。このような状態のもとでは、憲法にやえ保証された「表現の自由」は兎もに正殺されたという他はありません。これは単に万博会期中のみならず、現在進行しつつあるファシヨ体制であることは明らかです。このような権力側の意図の具体的な表れが昨日(3月15日)の大量逮捕、そして予想される大量拘置なのです。我々はこの権力の横暴を告発し続けていかねばなりません。何よりもまず昨日(3月15日)権力側につばわれた労働者、学生、市民の筆選と、救済のために、支援のカーパを、そしてあなた自身が権力側に抗議の意思の表明を。

ベトナムに平和を、市民連合

へ平連